

病院通り道づくり計画説明会
～市道 久茂地9号道路改良計画について～

令和3年10月23日

那覇市 都市みらい部 道路建設課

これまでの経緯

久茂地小学校跡地への新文化芸術発信拠点施設建設計画
を契機に



久茂地・牧志地域のまちづくりを考える

「まちづくりワークショップ」を計7回開催

- ① 平成27年 6月27日(土) (主催：文化振興課)
- ② 平成27年 8月 1日(土) (主催：文化振興課)
- ③ 平成27年 8月22日(土) (主催：文化振興課)
- ④ 平成27年12月19日(土) (主催：都市計画課)
- ⑤ 平成28年 1月16日(土) (主催：都市計画課)
- ⑥ 平成28年 2月13日(土) (主催：都市計画課)
- ⑦ 平成28年 3月12日(土) (主催：都市計画課)

「久茂地地区まちづくり計画」を策定

※ 今後の地域の将来像や実現化方策をまとめたもの。

- ⑧ 平成28年7月12日(土) 「久茂地地区まちづくり計画」策定報告会 を開催

これまでの経緯

「久茂地地区まちづくり計画」

平成28年8月策定

(抜粋)

・ 道路、交通形成方針

誰もが安心して、楽しく歩くことのできる、**回遊性**の高いまちの形成を目指し、**歩行者優先ゾーン**として**中心市街地の活性化**（魅力向上）を図ります。**違法駐車などの交通マナー**については、警察との連携や地区住民及び地区内事業者の協力のもと、改善に向けた取組みを進めます。

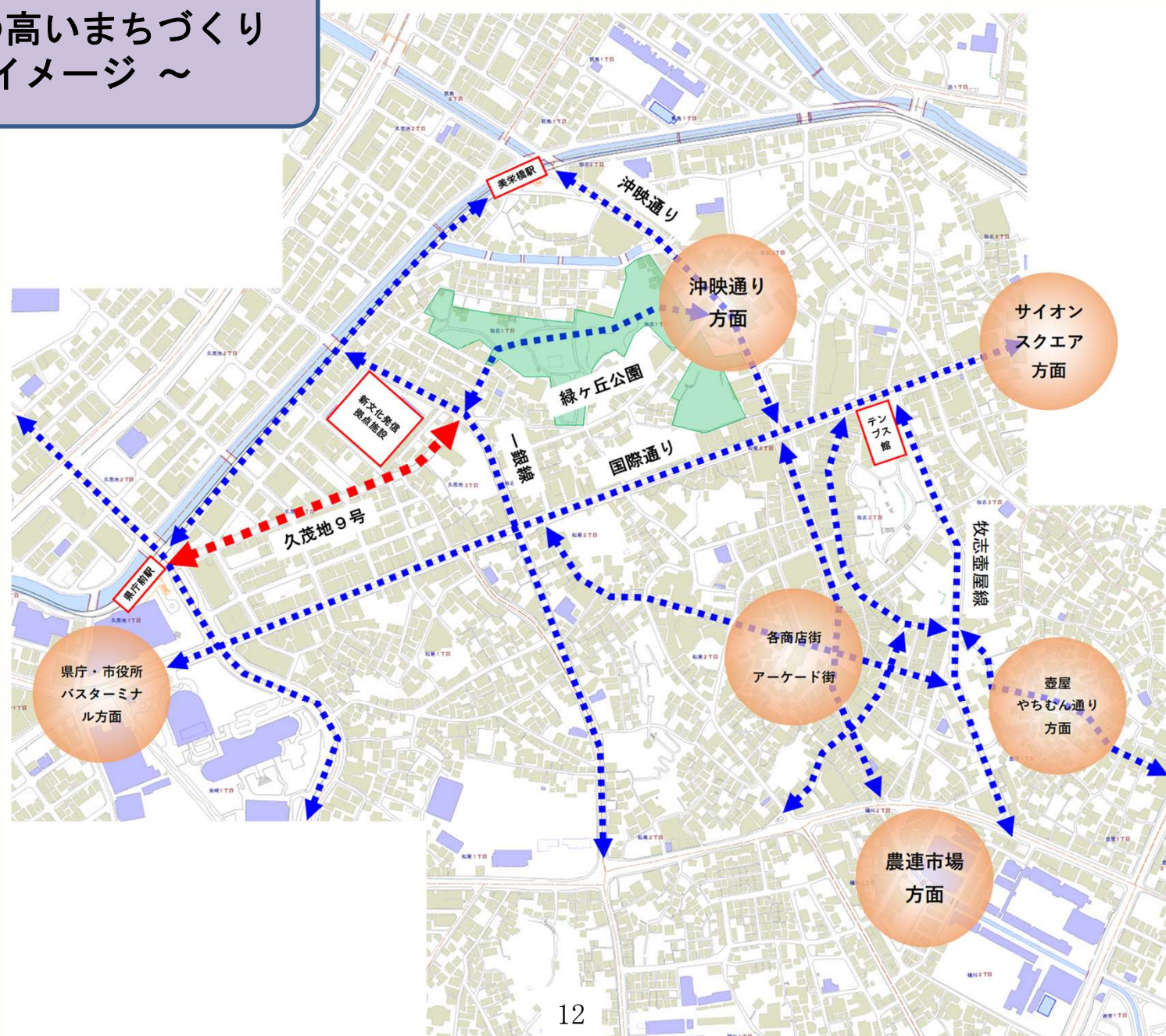
一銀通りと市道久茂地9号を主要な歩行者軸として、**歩きたくなる道路空間の創出**を図ります。

久茂地9号については



断面構成の変更による**歩道拡幅**の検討
(車道幅を狭めて歩道幅を拡げる)

回遊性の高いまちづくり ～ イメージ ～



これまでの経緯（ワークショップの様子）



開催後は、毎回、ワークショップの内容を伝える「ワークショップだより」を地域全戸へ配布しました。

まちづくりワークショップだよりの一例



ロゴマークは盛鶴をイメージして作成しております

まちづくり久茂地・牧志地域ワークショップだよりの

2015.7 No.1



このワークショップで、検討された将来像をもとに、今後、まちづくりの方針や取り組み等を検討し、地域との協働のまちづくりを展開していきます。

第1回ワークショップを開催しました！

第1回ワークショップの主な内容

1. 開会
2. 久茂地・牧志地域に関するデータについて
3. 新市民会館について
4. 質疑応答（プログラム2,3について）
5. ワークショップについて
6. まちづくりに関するアンケート調査結果について
7. グループ討議
 - ◆久茂地・牧志地域で大事にしたいもの
 - ◆理想のライフスタイルについて
8. 発表会及び意見交換
10. 閉会

去る6月27日（土）13：30より、那覇小学校の地域連携室にて、みなさまの地域に対する思いを知るをテーマに第1回ワークショップを開催しました。

ワークショップでは、「久茂地・牧志地域で“大事にしたいもの”」、「理想のライフスタイル」についてグループ討議を行いました。

その結果、参加者のみなさん相互で、地域への想いを語り、共有することができました。

久茂地・牧志地域で大事にしたいもの

久茂地・牧志地域で大事にしたいものについて討議を行った結果、「利便性」、「緑ヶ丘公園」、「まちの潤い」、「地域の伝統」、「地域のきずな・交流」の5つが整理されました。



模造紙に、付箋を使い意見を出し合いました

利便性	緑ヶ丘公園	まちの潤い	地域のきずな・交流
その理由は...	その理由は...	その理由は...	その理由は...
繁華街、公共施設、住宅街が近接し、歩いて生活できる	地域の憩いの場である	街には、ほっとできる場が必要である	高齢化が進む地域を維持するには、地域で高齢者を支える必要がある
公共交通を利用しやすく便利である	都会の中で四季を感じられ、生活が豊かになる	地域の伝統	今は、地域の絆、コミュニティ活動はあまりないが、今後必要になってくる
交通の利便性の高さは、自分の時間確保につながる	地域活動の場である	その理由は...	
沖縄で一番都会的なサービスを受けることができる		伝統を残すための地域の活動が地域への愛着や誇りを高める	
利便性が高いにもかかわらず、静かな住環境がある			

理想のライフスタイルについて

久茂地・牧志地域でどのような1日を過ごしてみたいかということについて、参加者のみなさまで考えてみました。

Aさんの場合



生まれも育ちも久茂地で、久茂地が大好き。小学生と幼稚園の2児を持つ、働くお母さん。

- ・朝は、緑ヶ丘公園をウォーキング
- ・子どもを送りながら歩いて通勤
- ・休日は、子どもを連れて緑ヶ丘公園の美化活動
- ・お昼は、同僚とおしゃれなカフェでランチ
- ・夕方は、子どもたちを子育て支援センターに預け、その間に買い物や習い事
- ・大人タイム。子どもを寝かしつけた後は、近所の行きつけのお店へgo!



Bさんの場合



長年、牧志に勤めているベテラン会社員。泡盛が大好きなウチナンチュ。仕事、プライベートに活動的。

- ・通勤はモノレール。1駅手前で降りて、緑が気持ち良い道を歩いて会社へ。1kg減量中
- ・晴れた日の昼休みは、緑ヶ丘公園でお弁当と昼寝
- ・仕事の休憩時間に、いつもの喫茶店で一息
- ・休日は、市場めぐりや地域の子どもの旗頭の練習サポート
- ・夕方は、職場や趣味の仲間と飲みニケーション
- ・早めに切り上げ、あとは自宅でゆっくりくつろぐ

各自、理想の一日を、思い思いに書き込みました



その他にも、こんな想いを語ってくれました

- ・地域のみんで支えあい、“きずな”を作り上げたい
- ・地域の人々と、継続的に伝統を楽しんで守っていききたい
- ・にぎやかな街の中にある、貴重な緑ヶ丘公園を残していきたい
- ・高齢者の日常生活を支える、まちがわづらひが必要だ など

次回は、第1回で検討した「理想のライフスタイル」、「理想の1日」の実現に向けた「まちのあり方、将来像」について考えます。

※第1回ワークショップの結果や、第2回ワークショップについてご意見やご質問がございましたら、下記の次回ワークショップのご案内の「お申し込み方法」に記載されておりますワークショップ事務局までお問い合わせください。

次回ワークショップのご案内 ～まちづくりを考えてみませんか～

日 付：平成27年7月25日（土）
時 間：13時30分～（2時間半程度）
場 所：那覇小学校 地域連携室（前島1丁目7-1）



お申し込み方法

①お名前、②住所、③年齢 ④連絡先をお書きの上、下記の委託会社へ、FAX又はe-mailにてお申込ください
ワークショップ事務局（株）ケー・シー・エス
FAX：(098)951-1149
e-mail：eigyo4@kcsweb.co.jp
※お電話でも受付しております（平日9～17時）

主 催：那覇市 市民文化部 文化振興課
委託会社：株式会社 ケー・シー・エス沖縄支社 （担当：石田、那須） 電話：(098) 951-1148
住 所：沖縄県那覇市久茂地三丁目15番9号 アルテビルディング那覇305

参加者募集中!!

特に第1回で参加が少なかった10～30代の若い方や、女性、商業者の参加をお待ちしています。お気軽にお申し込みください！

※お子様連れでも大丈夫です

第1回 (6/27)	第2回 (7/25 予定)	第3回 (8月下旬予定)
みんなの久茂地・牧志地域に 対する想いを知る	将来のまちづくりについて 考える	将来像実現に向けた 課題と取り組みを考える

まちづくりワークショップだよりの一例



ロゴマークは経緯をイメージして作成しております

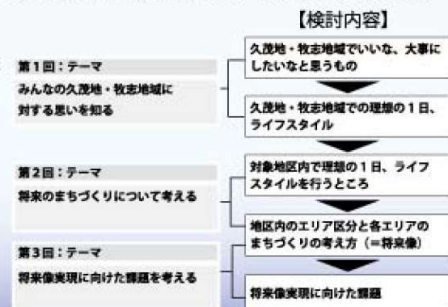
久茂地・牧志地域の まちづくりについて

平成27年12月

久茂地・牧志地域まちづくり
ワークショップ事務局

本リーフレットは、平成27年6月～8月にかけて実施された「久茂地・牧志地域まちづくりワークショップ」の結果を中心に、ワークショップに並行して実施された「住民アンケート」、「事業所アンケート」、「従業員アンケート」、「通り会等ヒアリング」の結果を加え、久茂地・牧志地域の将来のまちづくりの考え方や課題についてとりまとめたものです。

久茂地・牧志地域まちづくりワークショップは、久茂地小学校跡地に新市民会館が建設されることを契機に、久茂地・牧志地域のまちづくりについて、地域のみなさと一緒に考える場として設けられました。ワークショップの最終アウトプットは、久茂地・牧志地域における将来像実現に向けた課題整理であり、全3回のワークショップで、右図に示すような段階的な検討が行われました。



久茂地・牧志地域でいいな、

第1回ワークショップにおいて、久茂地・牧志地域で“いいな”、“大事にしたい”と思う事として、「利便性」、「緑ヶ丘公園」、「まちの潤い」、「地域の伝統」、「地域の交流・きずな」の5つがあげられました。また、アンケート、ヒアリングでも同様な意見があげられており、上記5つの区分で整理しました。

利便性

●商業地、公共施設、住宅街が近接し、歩いて生活できる。

- ・職場へ徒歩で通勤、買い物、病院にも歩いていける。
- ・近くに生活に必要なものが揃っており、色々な生活パターンが送れる。
- ・生活に不自由を感じない。
- ・公園あり、公設市場あり、国際通りあり、本屋あり、レストランあり。
- ・利便性が高いにもかかわらず、静かな住環境がある。
- ・休日はデパートの物産展などのイベントに出かける。
- ・飲み会、遊びに困らない。

●公共交通を利用しやすく便利である。

- ・バス停が近く、運行本数も多いのでとても便利。
- ・休日はモノレール沿線の旅にでかける。
- ・モノレール・バス停が近い。

●商業施設・役所等が集積、観光客の通行も多く、事業者にとって恵まれた立地条件がある。

- ・集客が容易で、飲食店を経営するには、沖縄で一番良い環境。
- ・入れ替わりは激しいが、立地条件がよくテナントがすぐに埋まる。
- ・通勤の便がよいなど働く人の利便性が高い。

緑ヶ丘公園

●地域の憩いの場である。

- ・子どもを遊びに連れて行く。
- ・ウォーキングや犬の散歩を楽しむ。
- ・お弁当を持って、公園でランチをとりたい。

●都会の中で四季が感じられ、生活が豊かになる。

- ・静かで風や自然を感じられる。
- ・賑やかな街の中にある貴重な公園。

●地域活動の場である。

- ・第一日曜日に自治会で清掃活動を行っている。



まちづくりワークショップだよりの一例

エリア別のまちづくりの考え方と課題

ワークショップでは、対象地域を「久茂地エリア」、「緑ヶ丘公園エリア」、「国際通りエリア」、「パラダイス通りエリア」、「沖映通りエリア」、「久茂地川エリア」、「国道58号エリア」の7つのエリアに区分しました。ここでは、ワークショップの結果にアンケート、ヒアリング結果を加え、それぞれのエリア毎に、まちづくりの考え方と課題を整理し、エリアのシンボルとなる通りや、公園等のまちづくりの考え方も併せて整理しました。

久茂地・牧志地域

まちづくりの考え方

- 国道58号の交通の便の良さや公共交通の利便性の高さを活かした商業・業務エリア。

問題点・課題（地域からの声）

- 以前は静かな住宅地で住心地が良かったが、今は飲食店が多くなる。飲食街と住宅街を分ける規制が必要。

国道58号エリア

まちづくりの考え方

- イベント等参加の市民・県民だけではなく、地域の方も集える場所。沖映通り、パラダイス通りなど、周辺への回遊を促す施設。

問題点・課題（地域からの声）

- 地域の方が何を求めているか？
- 地域の方が集える場づくり。

新市民会館

まちづくりの考え方

- 飲食街と住宅が秩序よく複合するエリア。
- 久茂地川の中心とした水辺のエリア。

問題点・課題（地域からの声）

- 久茂地川での散歩路やカヌー遊びの場がほしい。
- 久茂地川沿いを中心に街を発展させたい。
- 川べりの植栽や川の水をもっときれいに！
- 近隣に飲食店が増え、深夜も騒音がひどい。

久茂地川エリア

まちづくりの考え方

- 昼も賑わう住宅と商業が複合したエリア。
- 良好なまちなみが形成された子どもから高齢者まで歩いて便利に移動できる住宅エリア。
- 地域の歴史・伝統文化や、音楽や舞台などの文化芸術が根付いたエリア。

問題点・課題（地域からの声）

- 一銀通りの渋滞対策。
- 商業・住宅の複合、ルールが必要。
- 路上駐車・駐輪の取締を徹底し、歩きやすい道づくりが必要。
- 夜は賑やかだが昼の人の通りを増やすため、昼営業のお店が欲しい。
- まちづくりに企業や飲食店も積極的に参加してもらいたい。

久茂地エリア

まちづくりの考え方

- 県庁前駅から新市民会館、緑ヶ丘公園を結ぶ歩くために大切な道。

問題点・課題（地域からの声）

- 一方通行などもっと活用して人が安全に歩けるように道路整備してほしい。
- 久茂地川沿いや病院通りを桜並木に。
- 歩きやすさの向上や並木などによる景観づくりが課題。

病院通り

まちづくりの考え方

- 沖縄一の都会的な暮らしができる住みよいまちづくり。
- 地域の人が憩いづつるけるまちづくり。
- 商業と住宅の複合したまちづくり。
- 緑あふれるまちづくり。

問題点・課題（地域からの声）

- 地域のみなさんの触れあえる場所、子どもの遊び場などが必要。
- 子育て世代が住みにくい地域になっている。
- 那覇市＝都会的な暮らしであり、那覇市らしい暮らしを追求するべき。
- 緑の多い景観づくり。
- 文教地区と繁華街が混在する。治安の維持が必要。
- すべての地区に住民がいる。住みよいまちづくりが必要。
- 一銀通り、病院通り、国際通りを中心に歩いて暮らせて賑わうまちに。

沖映通りエリア

まちづくりの考え方

- 街路樹が立ち並ぶ、ちょっとおしゃれな場所。
- 国際通りへの流れを演出する駅前商店街。

問題点・課題（地域からの声）

- 緑がとても気持ちいい道。
- 美栄橋駅の駅前商店街として活性化。
- ゴミのポイ捨て。

まちづくりの考え方

- 美栄橋駅から国際通りを結ぶ、緑の歩行軸。

問題点・課題（地域からの声）

- 緑がとても気持ちいい道。
- 駅前商店街としての活性化が必要。
- せせらぎは綺麗にするか無くすか、今は中途半端。

沖映通り

まちづくりの考え方

- 花・木・緑があふれる都会のオアシス的エリア。
- 住宅地に店舗が点在する落ち着いたエリア。

問題点・課題（地域からの声）

- 公園と周辺をリンクさせたまちづくり。
- 公園周辺は、住宅と店舗のバランスが良い地域づくり。
- 公園の出入り口、裏側のバイクの違法駐車取締り。

緑ヶ丘公園エリア

まちづくりの考え方

- 安心して遊べる地域の憩いと活動の拠点。
- 賑やかな都会の中で四季を感じられる貴重な緑の拠点。

問題点・課題（地域からの声）

- 多くの人が立ち寄れる環境づくりが課題。
- 駐輪がひどい。
- 治安が悪くなっている。

緑ヶ丘公園

まちづくりの考え方

- 国際通りと沖映通りを結ぶ地域に個性を与える大切な小路。

問題点・課題（地域からの声）

- 歩行者の安全確保が課題。
- 国際通りとは違う、住宅や自然のある雰囲気大切。

パラダイス通り

まちづくりの考え方

- 店舗や飲食店が混在し、観光客や外国人みんなが集いやすく、歩きやすいエリア。

問題点・課題（地域からの声）

- 国際通りは観光客のための店ばかりで、住民のための店が少ない。
- 搬入車両などの路駐などで混む。
- 国際通りから裏に抜ける道がバイク路駐で歩きにくい。

国際通りエリア

まちづくりの考え方

- 国道58号から新市民会館、国際通りを結ぶ、自動車、歩行者にとって大切な道。

問題点・課題（地域からの声）

- 渋滞対策、歩きやすい快適な歩行空間の確保が課題。
- 歩道を拡大し一部道を一方通行に。
- 歩きやすい道路づくり。

一銀通り

まちづくりの考え方

- 国際通りとは違う魅力と雰囲気のある裏路地エリア。

問題点・課題（地域からの声）

- 久茂地周辺と同じ日の営業してほしい。
- 児童も歩いているが抜け道として利用され、速度超過の車、大型バスの通行があり歩きには危険。
- バイクの路駐が多い。
- 国際通りとは違う、住宅や自然のある雰囲気。

パラダイス通りエリア

これまでの経緯

まちづくりワークショップを経て策定された「久茂地地域まちづくり計画」の「道路、交通形成方針」にもとづき、

久茂地9号の断面構成の変更による歩道拡幅（リニューアル工事）の設計を実施。

設計期間中、久茂地3丁目及び牧志1丁目の方々を対象に「道づくりまちづくりワークショップ」を、計3回開催。



道づくりワークショップ

- ① 平成30年 3月 3日（土）（主催：道路建設課）
- ② 平成30年 4月14日（土）（主催：道路建設課）
- ③ 平成30年 6月 2日（土）（主催：道路建設課）

道づくりワークショップの内容を伝える「道づくりワークショップだより」を毎回、地域全戸へ配布

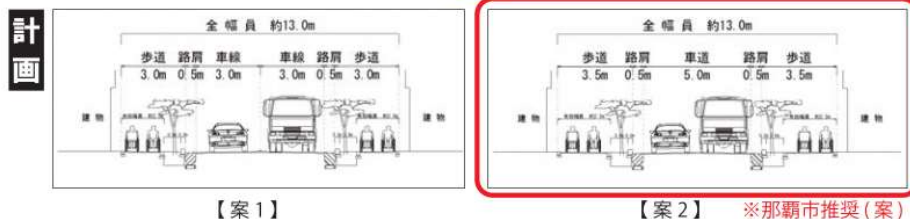
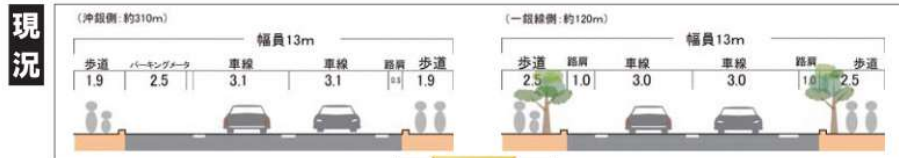
市道久茂地9号（病院通り） ワークショップだよりの ～ 整備方針をまとめました ～

2018年8月

これまでに開催したワークショップのご意見等を踏まえ、市道久茂地9号（病院通り）の整備方針を作成しました。

横断面の構成

既存の幅員構成を再配分し、歩行者が歩きやすい安心・安全な歩行空間を確保するため、歩道の拡幅を行います。



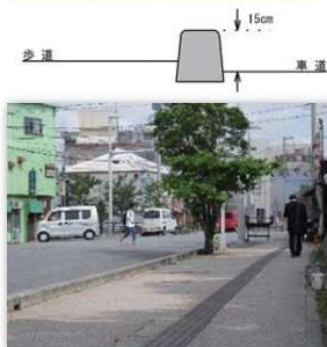
【案1】

【案2】 ※那覇市推奨（案）

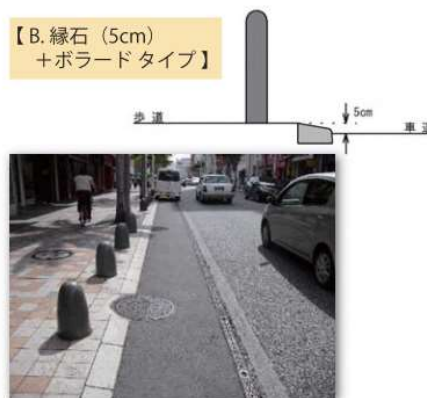
縁石の高さ

縁石の高さについて、歩行者の安全性、利便性や沿道の利用状況を勘案し、下記の2タイプから検討します。

【A. 縁石（標準：15cm）タイプ】



【B. 縁石（5cm）
＋ボードタイプ】



歩道の舗装材及びデザイン

ワークショップ等の意見をふまえ、歩きやすく、特色ある通りとなるよう歩道の舗装材及びデザインを検討します。



【舗装イメージ1：カラー舗装】



【舗装イメージ2：平板舗装】

道路植栽

歩道の幅員、地域の景観特性を勘案し、小型種のトロピカル型を基本に、樹種を選定します。



【キバナイペー】



【オオバナサルズベリ】



【サガリバナ】



【ピンクテコマ】

※植栽イメージです

道路の照明

適正な照度が確保されるよう、必要に応じて、局部照明（交差点部分）、歩道照明を検討します。



ワークショップについて

これまでのワークショップでの、みなさまからのご意見（抜粋）を裏面に掲載しております。

たくさんのご意見や、活発な意見交換など、ありがとうございました。



ワークショップでのご意見をまとめました

那覇市では、市道久茂地9号（病院通り）の整備に向けて、これまでに3回のワークショップを開催いたしました。ご参加されたみなさまには、厚くお礼申し上げます。

これからも、地域のみなさまが歩きやすく、安全・安心な歩行空間の確保をできるよう、より良い環境づくりを目指します。



第1回：現状や利用のされ方について確認しました

現状の問題

- 歩道が狭い
- 電柱がじゃま
- 植栽、陰がほしい
- 路上駐車が多い
- 歩道の段差がある
- 点字ブロックがあると楽（全線にはない）
- 商店等のセットバックがない など



病院通りの利用のされ方

- | | |
|-------------|--|
| 住 民 | ●人通りが多い国際通りの迂回路
●通勤、通学に利用 |
| 来訪者 | ●お店までタクシー利用 |
| 事業者・
商業者 | ●路上販売 ●従業員等の駐輪
●国道58号、一銀通り、国際通り
にアクセスしやすい など |

第2回：通りの役割や、整備イメージを出し合いました

病院通りの役割

ビジネス飲食文化。
「久茂地」というプライド、ステータス

- 公共施設群に隣接する商業地のモデル地区
- 那覇市中心としての文化感を持つ
- ビジネス交流拠点（飲食文化）の通り など



生活道路 ●生活道路としての役割

通りの整備イメージ

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| 道路の
構成 | ●路上駐車スペースを狭めて、歩道を広く |
| 舗 装 | ●カラー舗装等、特色のある通り |
| 交通安全・
防犯 | ●中央線があった方が優先性がわかりやすい |
| バリア
フリー | ●誘導ブロックは、わかりやすい標準タイプがよい |
| 緑・植栽・
景観 | ●電線を地中化して欲しい
●市が管理できる植栽 など |

第3回：整備案についての意見交換を行いました

「幅員構成」、「舗装材」、「自動車への注意喚起」、「縁石」、「照明」、「植栽」等についての意見が寄せられました。

幅員構成

- 案2は、車線幅員が5mと狭く、大型車の相互通行が難しいのではないかな。
- 車道が狭いのは良いと思う。路上駐車の抑制になる。
- 案2のように、中央線を引かないのはよい。車のスピードを落とす工夫を（交差点部付近など）。
- ユニバーサルデザインでみんなが歩きやすくしてほしい。現状は、傘をさすとすれ違いにくい。



舗装材

- 点字ブロックは「JIS規格のもの」を採用して欲しい。
舗装の色は点字ブロックと識別できるように。
- 車イス、ベビーカー利用者の意見も踏まえて検討しては。



自動車への注意喚起

- 交差点のカラー舗装で市道久茂地9号が優先であることの標示をしてはどうか。

縁 石

- ボラードの方が、ほぼフラットで利用しやすく、車イスでも、通りのどこからでもタクシーに乗れる。ただし縁石の車道との段差の角はカットしてほしい。



照 明

- 夜中は真暗になるので照明を付けてほしい。
- 弱視の方は外灯が少なすぎると言っている。

植 栽

- 手入れがしやすいもの植えて欲しい。
- 花が咲いていない時も考えて選定を。

その他

- 農連市場、旭橋、市民会館が一体となった人の流れを考えてほしい。
- 三角公園を道路整備とあわせて整備を。



歩道幅員について 1

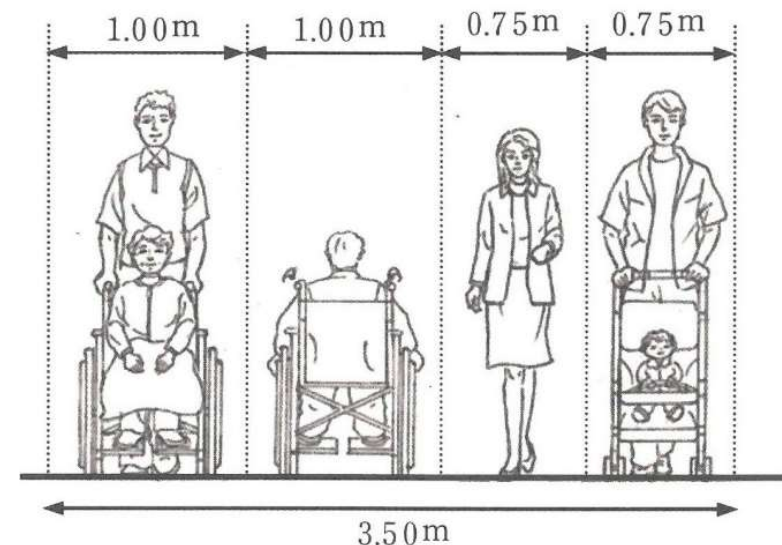
- 道路構造令(道路法に基づく政令)

第11条

歩道の幅員は、歩行者の交通量が多い道路にあつては3.5m以上、その他の道路にあつては2m以上とするものとする。

国の設計要領案によると、**歩行者が多い場合とは「500～600人/日以上交通量」**。

交通量調査の結果、現在の歩行者交通量は1,186人/12hであり、歩行者交通量が多い道路と判断でき、歩道幅員は3.5m以上必要となる。



これまでの経緯

久茂地三丁目大通り会から市議会議長と市長あて陳情書提出

令和元年5月8日付

那覇市長
城間 幹子 様



令和元 年5 月8 日

陳 情 者 久茂地三丁目大通り会
会長 金城正廣
世話人事務局 新嘉喜順、与儀、京一郎、金城敬、他
住 所 那覇市久茂地3-12-4ラフテビル1階
電話番号 098-860-8146
氏 名 金城正廣 印

件名 市道久茂地9号線の縮小について(陳情)

陳情の趣旨

- ①車道を7mにする
- ②歩道に樹木を植えない
- ③車道と歩道の高低差は現状維持
- ④電柱の埋設

陳情の理由

久茂地3丁目大通り会は「市道久茂地9号線」の車道縮小(現在9mを6mにする案)と歩道拡張(現在片道1.9mを3.4mにする案)に反対の意向を強く示し、賛同書を集めました。大通り会としては、車道縮小により、下記の心配や不安を募らしています。

1. 交通量が多くなることによる事故等が増える。
2. 納品業者や一般客が著しく不便になる。
3. 樹木の管理は、通り会にとって新たな負担になる。
4. 土地の資産価値が下落する

基本的には、那覇市民会館が出来て、人通りは増加、「市道久茂地9号線」はきれいになるので、賛成である。しかし、上記の不安・心配を解消され、より良い通りにしていく為に、大通り会の要望を是非、取り入れることを陳情申し上げます。

これまでの9mの沿道で商売をしてきた者たちとして、今より車道を3mも縮小されるということは、弊害が発生し、とても黙認できません。

以上により、「那覇市議長殿」に3丁目大通り会の意向を組んで頂き、大いなる歓迎の気持ちで那覇市民会館の落成を待ちたいと思います。

久茂地三丁目大通り会

これまでの経緯

件名 市道久茂地9号線の縮小について(陳情)

陳情の趣旨

- ①車道を7mにする
- ②歩道に樹木を植えない
- ③車道と歩道の高低差は現状維持
- ④電柱の埋設

陳情の理由

久茂地3丁目大通り会は「市道久茂地9号線」の車道縮小(現在9mを6mにする案)と歩道拡張(現在片道1.9mを3.4mにする案)に反対の意向を強く示し、賛同書を集めました。大通り会としては、車道縮小により、下記の心配や不安を募らしています。

- 1. 交通量が多くなることによる事故等が増える。
- 2. 納品業者や一般客が著しく不便になる。
- 3. 樹木の管理は、通り会にとって新たな負担になる。
- 4. 土地の資産価値が下落する

基本的には、那覇市民会館が出来て、人通りは増加、「市道久茂地9号線」はきれいになるので、賛成である。しかし、上記の不安・心配を解消され、より良い通りにしていく為に、大通り会の要望を是非、取り入れることを陳情申し上げます。

これまでの9mの沿道で商売をしてきた者たちとして、今より車道を3mも縮小されるということは、弊害が発生し、とても黙認できません。

以上により、「那覇市議長殿」に3丁目大通り会の意向を組んで頂き、大いなる歓迎の気持ちで那覇市民会館の落成を待ちたいと思います。

これまでの経緯

久茂地3丁目大通り会との意見交換

1回目	平成30年12月20日(木)	現地路上	約2時間
2回目	平成31年 2月 6日(水)	市役所会議室	約2時間

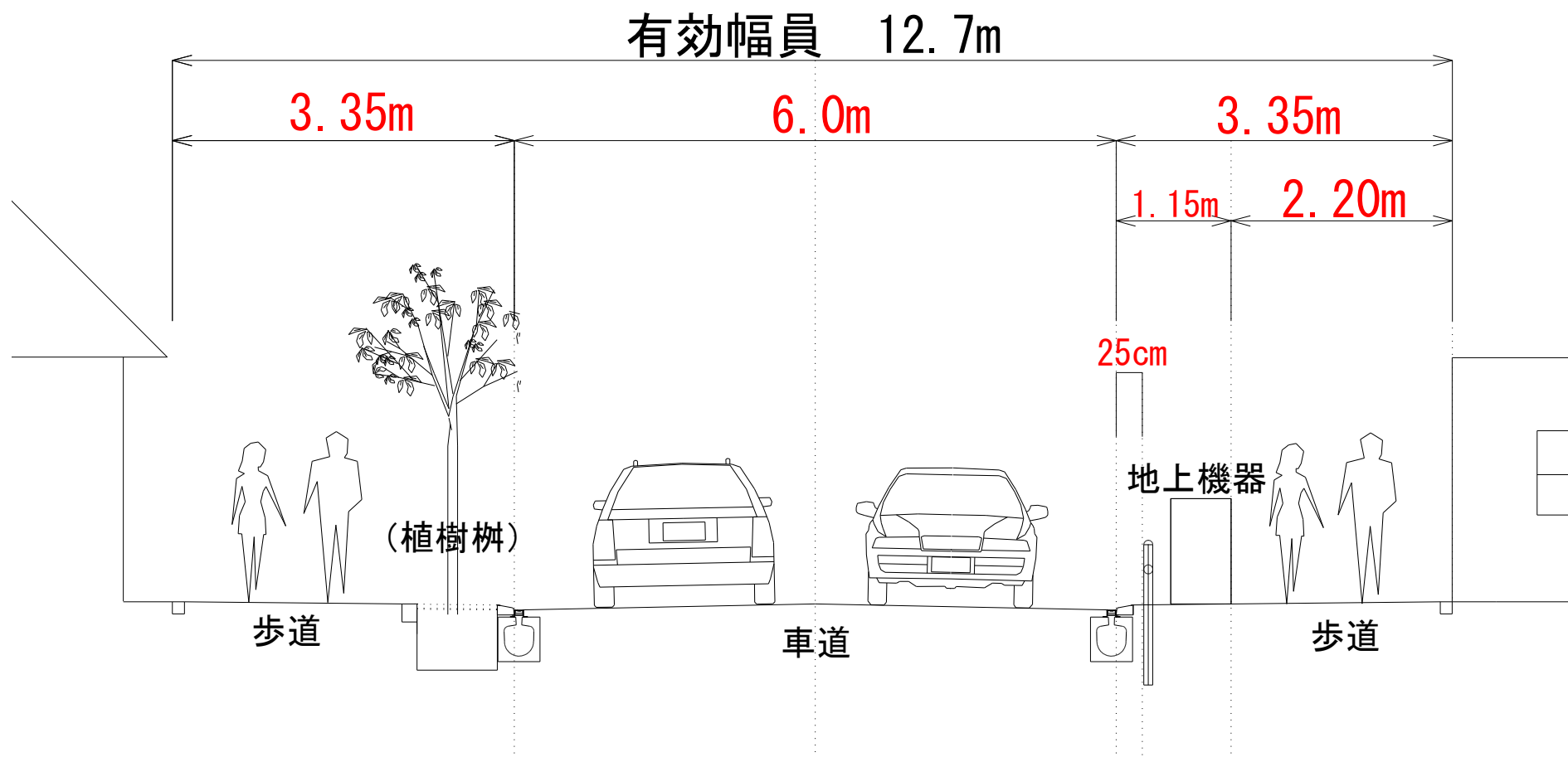
令和元年 5月 8日付 陳情書提出
(市議会議長あて)
(那覇市長あて)

3回目	令和元年 6月11日(火)	市役所会議室	約3時間
4回目	令和 2年 1月21日(火)	市役所会議室	約2時間
5回目	令和 2年 9月23日(土)	市役所会議室	約1時間
6回目	令和 3年 3月10日(水)	市役所会議室	約1時間

2-1. 幅員構成について

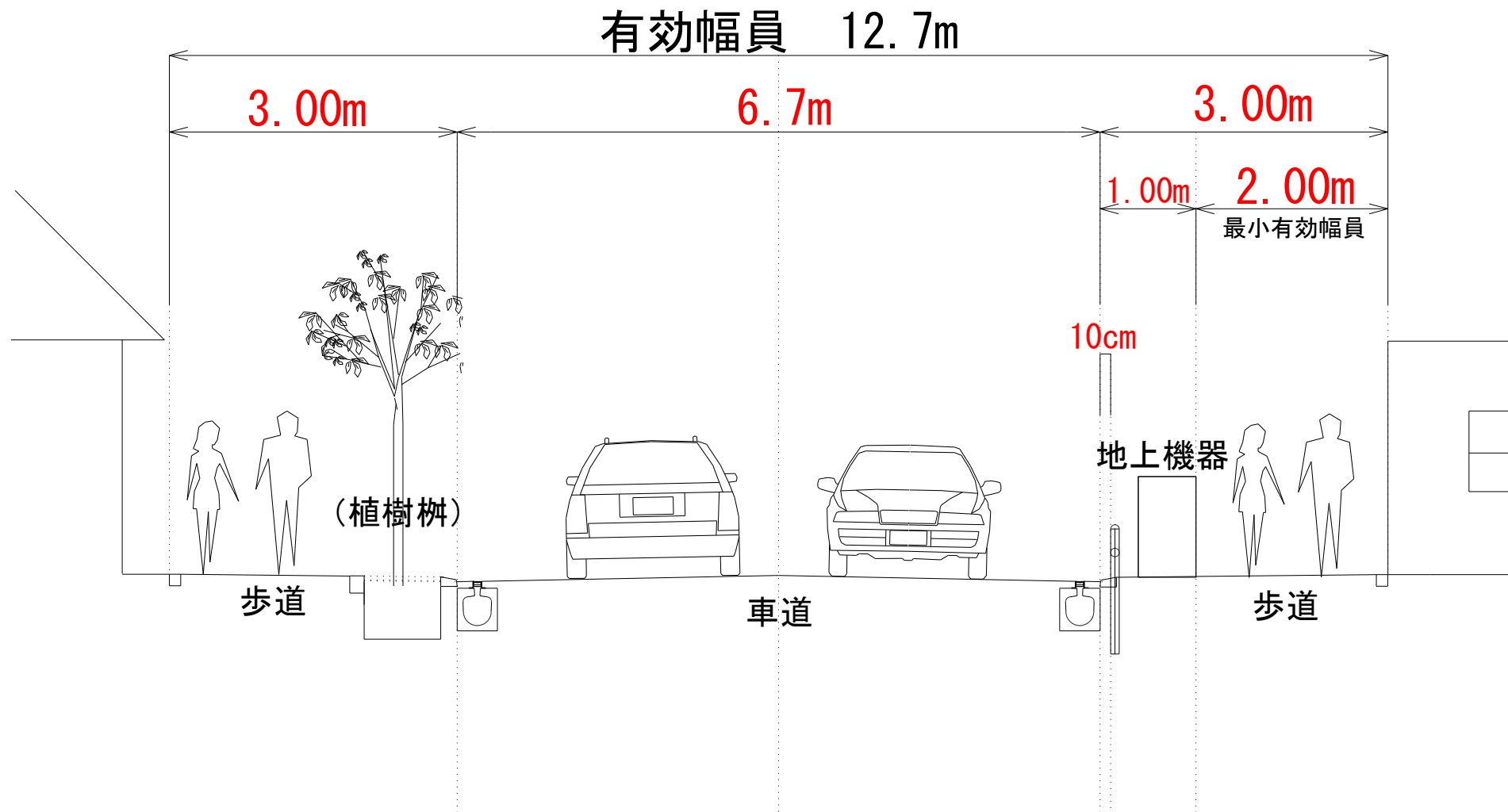
※歩道有効幅員 2 m 以上確保
(道路構造令)

①現計画(歩道幅員を3.5mに近づけて確保)



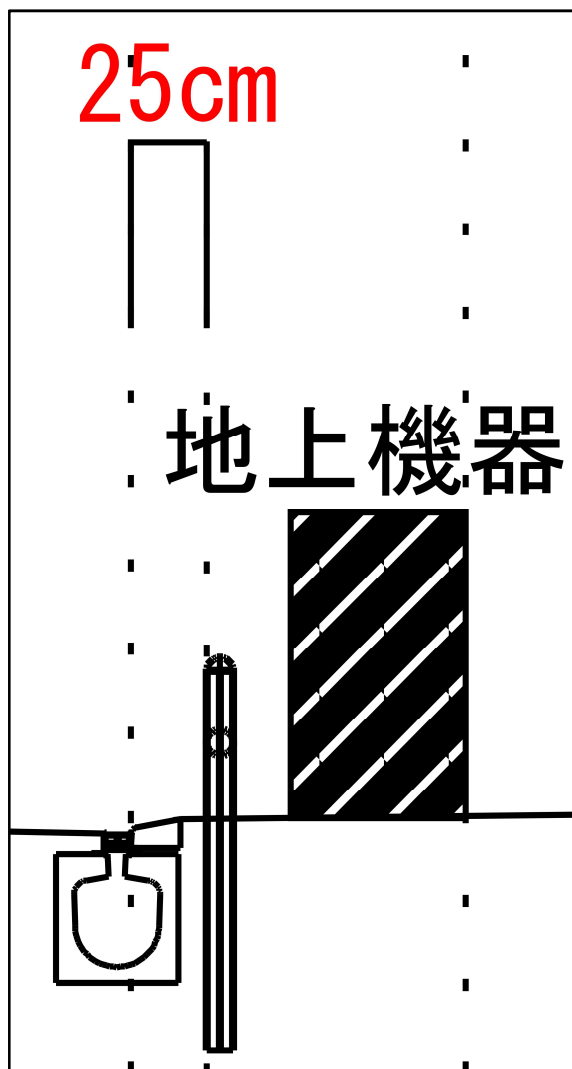
※歩道有効幅員 2 m以上確保
(道路構造令)

②車道幅員を最大限確保した場合

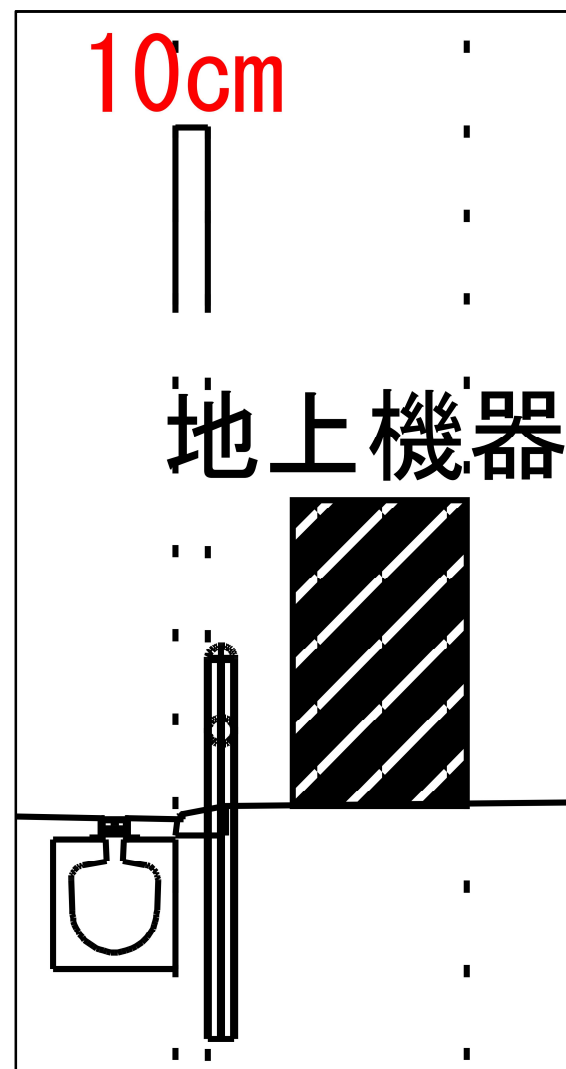


2-2. 構造比較

① 現計画



② 車道幅員を 最大限確保した場合



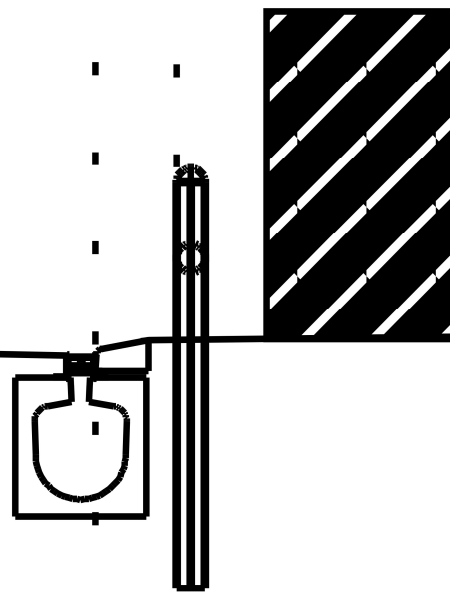


地上機器設置事例

①現計画イメージ

25cm

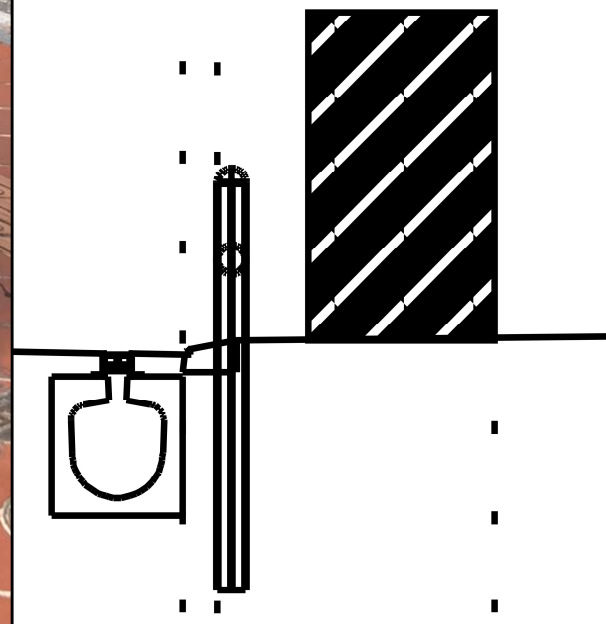
地上機器



②車道幅員を
最大限確保した場合
のイメージ

10cm

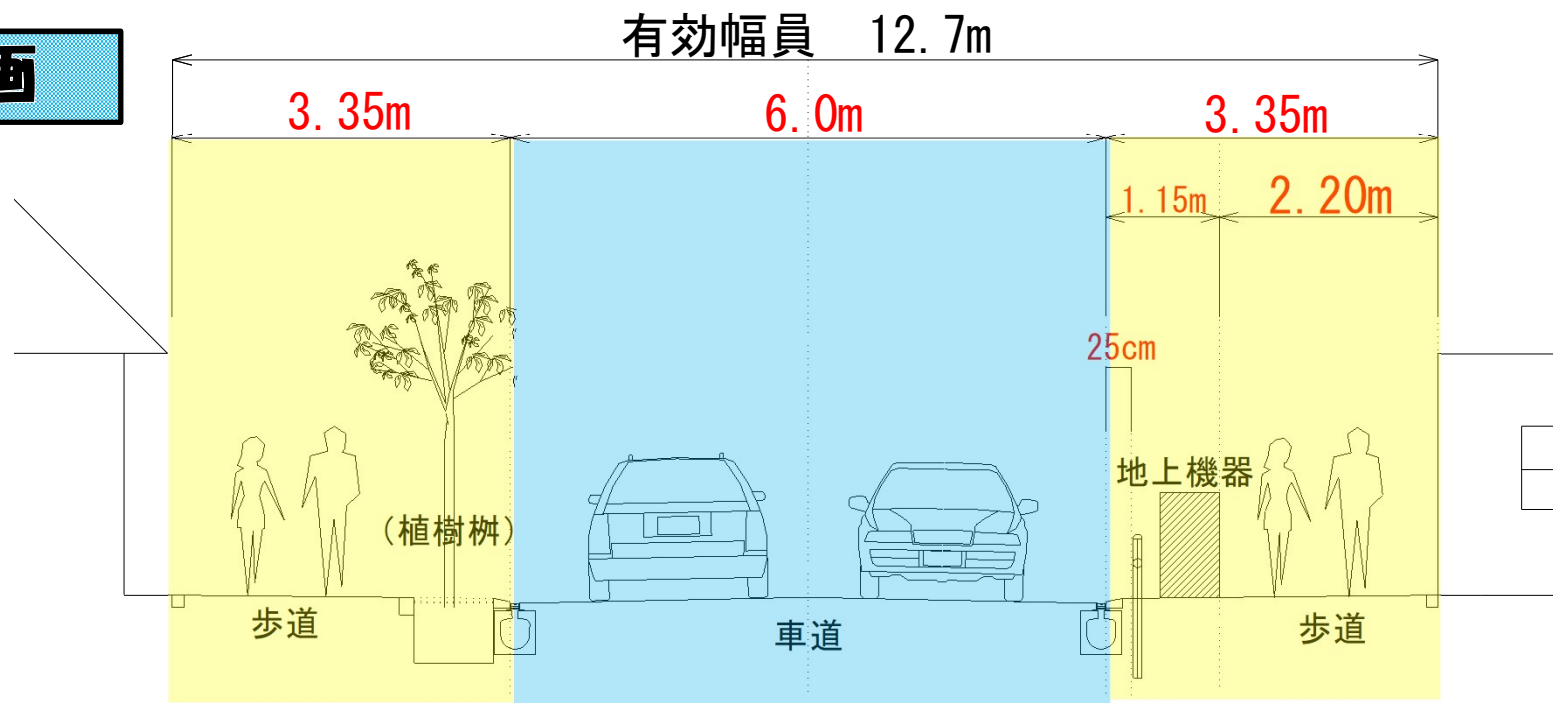
地上機器



特殊部設置イメージ



①現計画



②車道幅員を 最大限確保 した場合

